

みんなの議会 おおさと

定例会

12月 3月

8月 6月

町花：つつじ

NO.201



扇田植え

伝統を引き継ぐ(羽生田植踊)



2021 令和3年2月1日
宮城県大郷町議会



鈴田植え



手田植え

4 新成人との座談会

6 小学6年生 議会を傍聴

8 令和2年度補正予算

12 一般質問

28 追跡リポート

その後どうなった



本年もよろしくお願ひ申し上げます

定例会年間予定表

定例会	期 間	会期日数
令和3年第1回定例会	令和3年3月3日(水)～18日(木)	16日
令和3年第2回定例会	令和3年6月3日(木)～8日(火)	6日
令和3年第3回定例会	令和3年9月14日(火)～30日(木)	17日
令和3年第4回定例会	令和3年12月2日(木)～7日(火)	6日
令和4年第1回定例会	令和4年3月1日(火)～16日(水)	16日

※定例会の会期は都合により変更になることがあります。
 ※土曜日、日曜日及び休日は休会となります。



大郷町議会議長
 いし かわ よし ひこ
 石 川 良 彦

町民皆さまには輝かしい新年を健やかに迎え、
 のこととお慶び申し上げます。また、平素より議
 会活動に對しまして格別のご理解とご協力を賜わ
 り、厚く御礼申し上げます。

昨年より、新型コロナウイルス感染症が拡大し、
 国民生活や社会経済に大きな影響を及ぼしていま
 す。また、一昨年の台風19号により被災され、
 今でも多くの方が不自由な生活を余儀なくされて
 おります。早期の復興・生活再建のため、議会と
 しても、町当局とともに迅速かつ、的確に全力で
 取り組んでまいります。

このような諸課題に對し、町民のご意見を町政
 に反映させ、二元代表制の一翼を担う議会として
 の責務と役割を果たすべく、取り組んでまいりま
 すので、今後とも皆さまの一層のご支援ご協力を
 賜りますようお願い申し上げます。

「暗闇の先には明るい光がある」
 今年には希望のある未来を拓く、力強く前進する
 年になりますよう念願致しますとともに、町民皆
 さまのますますのご健勝、ご多幸をご祈念申し上
 げます。

議長 石川良彦
 副議長 若生寛
 議員 千葉勇治
 議員 石垣正博
 議員 高橋重信
 議員 和賀直義
 議員 石川壽和
 議員 熱海文義
 議員 田中みづ子
 議員 佐藤千加雄
 議員 大友三男
 議員 赤間茂幸
 議員 佐藤牧
 議員 吉田耕大

迎春

希望をもって前進する年に

新成人との座談会

令和2年12月11日、成人式運営委員と「大郷町に思うこと」や「将来の夢」について座談会を行いました。



▲成人式の晴れ姿

—大郷町をこんな町に—

高齢者のためにバスの本数を増便してほしい。

たかはし ゆうか(介護士)

仕事は大変だが、利用者の一言で頑張ろうと思えるし、今は介護士一本でやっていきたい。

町民課勤務。どこに異動しても住民に寄り添った人でありたい。

わかびし なお(地方公務員)

子育て医療費助成があり、すぐ助かっていたが、20歳までにできればいいな。バスの休日運行をしていたらだければ…。

製菓衛生師(パティシエ)の勉強中。大郷町でケーキ屋さんか洋食屋さんを出したい。

さかい るな(短大生)

作った洋菓子を近所の人にあげて、おいしかったと言われるのが嬉しくて、仕事にできたらなと思った。

酒井 瑠奈さん

ボランティアの人たちの研修施設を経営できたらいいな。大郷町にも貢献したい。

ゆり ともや(会社員)

夜遅い時間に集まれる施設等がほしい。

栗村 友哉さん

大郷出身で満足しているが不便だと思うのは交通の便。

むとう りく(地方公務員)

役場のイメージを変えたい。堅苦しくならず要件はしっかり伝えるよう取り組んでいる。

武藤 陸さん

大郷町は空気がきれいで、人もいい。他に発信できるような大きな施設がほしい。

すがわら りんと(会社員)

町から離れたくない。根をおろしたい。今まで性格がひねくれていたが、これからは大人として頑張りたい。

菅原 倫登さん



定例会を 傍聴しました

大郷小学校の6年生65名が12月1日の一般質問の様子を見学しました。

たかはし ゆな
高橋 由奈さん
(2組)



議場が立派だった

私は、議会見学に行ってみて分かったことや思ったことがあります。

分かったことは、話し合いの流れや話し合いにどんな人が関わっているのかです。話し合いの流れは、議題を提案した議員さんがその議題について説明した後、役場の方々とお互いに意見を話し合うという形で行っていました。話し合いに関わっている人も、議員さんのほかに何人か来ていました。議員さんだけが話し合いに参加していると思っていたので、とても驚きました。

思ったことは、会場（議場）についてです。大郷町にあのような立派な会場があったことにも、驚きました。

大郷町の会議を立派な会場で見られることはあまりないので、とても勉強になりました。見学させていただき、ありがとうございました。

さとう こうが
佐藤 航河さん
(2組)



真剣なやり取り

僕は、初めて議会の様子を見学して分かったことや感じたことがありました。

まず、議会の会議中には、議員さんは町長さんをはじめとした役場の課長さんたちに、1人で何回も質問していました。質問する議員さんは真剣で、それに対して課長さんもしっかりと答えていて、そのやり取りに大人の仕事の世界を感じました。その時は空き地・空き家対策についてでしたが、議員さんも課長さんもこの町のことをとにかく真面目に考えていることがよく分かりました。

そして、今議員を務めている父の普段見たことがない姿も見られました。

このような議会の話し合いによってこそ、僕たち子どもを含めた住民のみんなが安心して暮らせるまちづくりができる実感しました。今回の見学をきっかけに、これからもっと議会のことや町について知っていきたいです。

まつざき ひなさん
松崎 ひなさん
(1組)



政治にも目を向けたい

私たち6年生は、大郷町議会を見学しました。私は初めて大郷町議会を見学しました。議場はとても静かで、小学校の話し合いとは違い、緊張感がありました。議員さんたちは、自分のところにある資料を見て発表したり、メモをしたりしていました。そして質問されたことに対して、分かりやすく答えていました。

大郷町議会の見学で感じたことは、議会では、私たちが大郷町で過ごしやすい暮らせるように、議員さんたちがしっかり話し合っていることが分かりました。

この議会見学でいろんなことが分かりました。議会見学に行けてよかったです。

私はこれから中学生になるので、世の中の政治についてや、選挙のことなどにも目を向けて、生活していけるようになりたいと思いました。

このん そうた
今野 蒼太さん
(1組)



充実した議会見学

議会を初めて見たとき、第一印象は空気が重いと感じました。そのほかに感じたことが2つあります。

1つ目は、議会の雰囲気です。僕は企画委員会の仕事で代表委員会の話し合いの進行をやるのですが、議会の雰囲気と比べると小学校の話し合いはかわいく感じました。

2つ目が、一人一人の目線です。議員さんは、話している人をこわい目でじっくり見ていました。あんなに見られて、よく緊張しないなあと思うほどの重圧でした。僕は、あんな重い雰囲気のある場所には1時間も居られない、と体で感じました。

田中町長は、答弁する前に僕たちに「皆さんの夢が叶えられる町にしていきたい。」というメッセージをくれました。それを聞いて、議会では僕たち大郷町民のことを思って話し合いをしていることが分かりました。今まで知らなかったことが分かって、充実した議会見学でした。

12月定例会
補正予算

保育事業負担金 縁の郷改修工事等計上

一般会計と7特別会計及び水道事業会計の補正予算が提案され、可決されました。

主なものは、保育事業負担金、縁の郷改修工事等、ため池改修工事である。町営住宅解体工事の減額等により、一般会計は4077万1000円を減額し、歳入歳出それぞれ64億6937万円となりました。
採決結果は12ページに掲載しています。

めだま



今回の主な

1320
万円

ため池改修工事



問 場所と内容は。
答 地域整備課長 中村地区の遠多田ため池。浸食により民地を侵している状況であり、抑制するための工事。

332
万円

老人ふれあいの家 補修工事



問 どういう補修内容なのか。
答 保健福祉課長 蜂の侵入防止のため、通気スパーサーの取り付けを行う工事。周囲の法面の土のうを撤去し、法面整形及び人工芝張工事。

-9536
万円

町営住宅解体工事



問 なぜこんなにも減額になったのか。
答 地域整備課長 アスベスト除去費用も予算計上していたが、確認されなかったため減額となった。

324
万円

農地耕作条件 改善事業補助金



問 対象面積は。今後希望申し込みが出た場合の対応は。
答 農政商工課長 今年度は32.41ha。土地改良区から要望があれば、その都度協議していきたい。

579
万円

縁の郷の施設 改修工事等



問 改修工事等の中にテレワーク事業が計画されているが、今後の具体的計画は。
答 農政商工課長 老朽化している客室やレストランの改修や備品を購入し、環境づくりを行う。

4454
万円

保育事業負担金



問 1093万円の差額の内容は。
答 保健福祉課長 公定価格の変更、給付費及び利用者数の増によるもの。国の負担が2分の1、県の負担が4分の1となる。

その他の質疑

新型コロナウイルス 感染症拡大防止協力金

問 見込んだ件数と実際の申し込みの実績は。
答 農政商工課長 当初70件2100万円と見込んだが、実際に交付申請があったのは17件。

事業継続支援交付金

問 見込んだ件数と実際の申し込み件数の実績は。
答 農政商工課長 全ての中小企業250事業者を想定したが実際の交付申請は29件。

樹木伐採業務

問 伐採業務の内容は。
答 財政課長 旧たばこ会館の樹木と、町民体育館周辺の樹木。

住民バス指定管理料

問 減額の内容は。
答 まちづくり政策課長 当初予算より契約金額が下ったため。

老人福祉費

問 敬老者名簿だけでも欲しいという意見が多くあったが、どう考えるか。
答 保健福祉課長 名簿については町民の方にも多々ご意見をいただいた。反省すべきと考えており、次年度以降は敬老会の有無にかかわらず名簿は作成したい。

予防接種業務

問 インフルエンザの予防接種について、子どもの接種率はどれくらいか。
答 保健福祉課長 子どものインフルエンザ予防接種では、11月末現在の申請状況は11%になっている。

ふれあい号運行管理業務

問 70歳以上で一人暮らしの方から利用したいと希望があるが、対象を拡大する考えは。
答 保健福祉課長 いろいろな意見をいただいている。今後総合的に協議していきたい。

定例会

定例会

災害公営住宅 用地取得



▲今回取得する用地(赤枠内)

**【議案第81号】
財産の取得について**
中村原地区に災害公営住宅並びに分譲地等用地として6968・34m²を3911万2344円で取得するもの。

問 建物についてどのよう
に考えているのか。
答 財政課長 町の所有
物になったら、利用方法
を検討していく。

12/4 議員定数削減案 否決

第6回臨時会(19ページ参照)において、議案第67号について特別委員会で審議した結果、賛成少数で否決された。



▲請求代表者による意見陳述

10月9日	正副委員長の互選 請求代表者の意見陳述の方法の決定
10月14日	請求代表者の意見陳述及び請求代表者に対する質疑
10月21日	各委員の意見表明
11月5日	委員間討議
11月12日	討論・採決 賛成者：吉田耕大、佐藤 牧 田中みつ子、高橋重信
採決結果 賛成少数で否決	

議会議員の定数に関する特別委員会

- 議案第77号** 議会議員及び町長の選挙における選挙活動の公費負担に関する条例の制定について
 - ・ビラ頒布が解禁され、選挙運動用自動車、ビラ、ポスターが公費負担となるとともに供託金制度の導入。
- 議案第78号** 農園の管理及び運営に関する条例の制定について
 - ・都市と農村の交流、移住定住の促進、農業振興とまちづくりに寄与する農園の設置と管理を定めるもの。
- 議案第79号** 集合宿泊施設等の設置及び管理に関する条例の一部改正について
 - ・縁の郷の農園貸付事業及び宿泊事業において、事業内容の見直しに伴い利用料金等の改正をするもの。
- 議案第80号** 住民バスの指定管理者の指定について
 - ・期間は令和3年4月1日から3年間。過去3年間の実績等を踏まえ公募によらず、(株)おおさと地域振興公社にするもの。
- 議案第82号** 黒川地域行政事務組合規約の変更について
 - ・組合すべての構成市町村に心のケアハウスが開設されたため、適応指導教室(黒川けやき教室)に関する規定を削除するもの。
- 議案第83号** 黒川地域行政事務組合の財産の処分について
 - ・富谷市に所在する適応指導教室(黒川けやき教室)で使用した物品のうち、事務組合内で使用するもの以外を富谷市に無償譲与するもの。

議案採決結果一覧表

議案名(略称)	採決結果	吉田耕大	佐藤 牧	赤間茂幸	大友三男	佐藤千加雄	田中みつ子	熱海文義	石川壽和	和賀直義	高橋重信	石垣正博	千葉勇治	若生 寛	石川良彦
議案第77号～第79号 議案名は上記をご覧ください	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第80号 住民バスの指定管理者の指定について	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第81号 財産の取得について	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
議案第82号～第83号 議案名は上記をご覧ください	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

可：可決 否：否決 ○：賛成 ●：反対 退：退席 欠：欠席
※可否回数でない限り、議長(石川良彦)は採決に加わらない。

【議案第67号】
12月4日、定例会で審議し、原案及び修正案ともに否決された。

修正案提出
発議者 石垣正博議員
議員定数を14名から12名とする修正案を提出
佐藤 牧議員

〈提案理由〉
常任委員会も考慮し、10名では十分な議論ができないので、12名での提案である。

〈質疑〉
問 今回直接請求代表者から出されたのは、4名削減である。それを勝手に2名削減でいいのか。
答 既に原案は特別委員会で採決されたので、修正案を出した。



討論

反対 千葉勇治議員

執行部側からの定数削減に関する提案は議会に対する圧力である。何にでも賛成する議員だけになれば、監視・チェック機能の低下を招く。適正な議員定数等議会自らの問題として、取り組む。

反対 大友三男議員

直接請求は民意として受け止める。削減反対の意見も民意。次期改選まで双方の民意を汲み取り、議会が決定すべきである。

修正案賛成 佐藤千加雄議員

直接請求は議会自ら定数削減に取り組み姿勢が感じられないための意思表示である。近隣市町村の状況からみても2人削減は妥当。町民の声に耳を傾け、議会活性化に努めるべきである。

修正案賛成 高橋重信議員

町民との信頼回復のために定数削減を行うべきである。民意は定数削減にある。

採決結果

原案賛成	0名	—
修正案賛成	6名	吉田耕大 佐藤 牧 佐藤千加雄 田中みつ子 高橋重信 石垣正博
原案・修正案反対	7名	赤間茂幸 大友三男 熱海文義 石川壽和 和賀直義 千葉勇治 若生 寛



いしがき まさひろ 議員
石垣 正博

空き地・空き家対策を万全に

利用促進を啓発していく(町長)

問 住宅土地統計調査によると、全国の空き家の数は848万戸で、日本の住宅の約7戸に1戸の割合。本町も空き家は増えている。本町では、空き地・空き家バンクを設置しているが実情はどうか。

答 町長 空き家バンクは平成28年度に、空き地バンクは令和元年度に開設。利用登録者は99名。成約件数は空き地5件、空き家17件。

問 空き地・空き家バンクは固定資産税の納税通知書に印刷、町広報紙、ホームページに掲載し利用促進を啓発していく。

答 町長 町内で130戸余りの空き家があるということだ

問 どのよう調査で、いつ頃実施し、空き家の内容はどうなのか。

答 復興定住推進課長 令和元年8月に、各行政区長さんの協力を得て調査。結果は129戸の空き家があった。空き家は、4ランク程度に分類している。

問 4ランクの内容、危険な状態の所は。

答 復興定住推進課長 基礎等の傾きなどで危険だと把握されている物件もあつた。

問 空き家は常に見ておかなければならない。10月に大郷郵便局と包括連携協定を結んだ。

答 町長 空き家の情報を提供し常に見ていただくことはできないのか。

問 役場が前向きに取り組む姿勢がある事をご理解いただき、今後対応してまいりたい。

答 町長 郵便局では掲示板を設け、大郷の情報発信をするという事である。

問 空き家バンク・不動産の情報掲載できないか、協議の場で提案してはどうか。

答 総務課長 情報発信が



▲空き地・空き家バンク登録物件

問 復興定住推進課は、復興が一番忙しい時期にある。空き地・空き家を管理できるように職員を増員を考慮できないか。

答 町長 我々行政が遅れている部分について民間活力を使っていきたい。

問 出来るかどうか、郵便局のネットワーク網を活用可能か、今後詰めていきたい。

答 町長 空き家等対策特別措置法の第6条における、対策計画を町では考えているか。

答 復興定住推進課長 将来的には協議会を設置して、対応してまいりたい。

議案採決結果一覧表

分類	議案名(略称)	採決結果	吉田耕大	佐藤牧	赤間茂幸	大友三男	佐藤千加雄	田中みつ子	熱海文義	石川壽和	和賀直義	高橋重信	石垣正博	千葉勇治	若生寛	石川良彦
補正予算	一般会計補正予算(第7号)	64億6937万円(4077万円↓)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	国民健康保険	9億5980万円(435万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	介護保険	10億4130万円(275万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	後期高齢者医療	8269万円(206万円↓)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	下水道事業	2億3933万円(85万円↓)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	農業集落排水事業	6547万円(522万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	戸別合併処理浄化槽	6895万円(25万円↓)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
P8-9	宅地分譲事業	2699万円(446万円↑)	可	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	-	
	水道事業会計	①収益的支出:2億6574万円(1万円↓) ②資本的支出:1億2758万円(増減なし)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

(↑)は増額、(↓)は減額 可:可決 否:否決 ○:賛成 ●:反対 退:退席 欠:欠席
※可否同数でない限り、議長(石川良彦)は採決に加わらない。

次のページから一般質問

ただ 6名が町政を質す!



掲載ページ	質問議員	質問件名
P.13	いしがき まさひろ 議員 石垣 正博	1. 空き地・空き家対策を万全に
P.14	おおとも みつお 議員 大友 三男	1. 大郷町復興再生計画(事業)の進捗状況について 2. 中粕川地区復興地域づくり計画の進捗状況について
P.15	わが なおよし 議員 和賀 直義	1. インフルエンザと新型コロナウイルスの同時流行の備えについて 2. 復興再生ビジョンについて
P.16	ちば ゆうじ 議員 千葉 勇治	1. 健やかな教育環境の向上を目指して 2. 令和元年台風19号災害からの早期復旧・復興対策に対する取り組みについて 3. 大郷町まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証から学び、後継者対策にもっと本腰を
P.17	いしかわ としかず 議員 石川 壽和	1. 内水被害対策について 2. 心のケアハウスについて
P.18	よしだ やすひろ 議員 吉田 耕大	1. 自然災害対策と防災について 2. 現地再建や移転希望者への支援について 3. 今後の大郷町のPRについて



議員 和賀 直義

感染症同時流行の備えは

予防接種機会の周知を図る(町長)

問 発熱患者を受け入れ、新型コロナウイルスの診療や検査ができる「診療・検査医療機関」は県内418施設が指定され、約1800ある病院・診療所、県内施設の23%程度だが、黒川圏域に存在するののか。

答 町長 黒川圏域内に医療機関はある。発熱等の症状があった場合には、かかりつけ医に電話相談、かかりつけ医がいけない場合は「受診・相談センター」に電話相談し、診療・検査医療機関を紹介してもらう。

問 不安解消の為に、診療・検査機関を公表するよう県に要望すべきだ。

答 保健福祉課長 医療機関での混雑等の懸念から、医師会の要望もあり公表は差し控えているとのこと。

問 町長自ら動画を使って、感染拡大を防ぐために、新しい生活様式の周知策をライン等で発信しては。

答 町長 効果あるなら動画の提供を惜しまない。

問 新型コロナウイルス感染状況は、より厳しくなっている。高齢者へもインフルエンザワクチン接種の啓発と支援の拡充が必要と考えるが。

答 町長 高齢者のインフルエンザ予防接種は10月時点で前年同期比で4倍となっている。今後も接種機会の周知を図っていく。

問 児童生徒のインフルエンザ予防接種の支援を9月定例議会で町長が即断即決したが接種率は、啓発はどう進めるのか。

答 保健福祉課長 11月末時点で11%。接種時期は高齢者が12月いっぱい、児童生徒は1月いっぱいということを防災無線等で周知していく。



議員 大友 三男

被災地区の防災・減災対策は

復興再生ビジョンで示している(町長)

問 東日本台風被害から1年以上経過し、中粕川地区を除く15地区に、どのような復興支援・防災・減災対策を行ったのか。

答 町長 復興再生ビジョンで示しているとおり。

問 台風や大雨のたび、石原地区第二用水機場の川幅が狭く越水し、石原と中粕川で、流水による住宅被害が発生している。早急に対策すべきではないか。

答 地域整備課長 前川地区の圃場整備事業と併せて検討する。

問 行井堂付近の県道が、吉田川堤防より50〜60cm低く、越水被害がある。県道の高上げ要望をすべきではないか。

答 復興定住推進課長 国や県など、管理者間で問題提起し検討している。

問 中村原地区の造成地計画の進捗状況は。

答 町長 造成計画業務に着手している。

問 事業費はいくらか。

答 町長 測量設計費、造成工事費、災害公営住宅建設費、概算合計で3億5500万円である。

中粕川の復興状況

問 最終決定したかのよう説明していた空堀事業を、なぜやめたのか。

答 町長 兼用堤の整備により、地域全体の安全度が高まると認識した。

問 国の補助事業対象にならなかった場合、計画変更はあるのか。

答 復興定住推進課長 協議の結果により変更はある。

問 被災者の方から、事業説明が何度も変わり、「何を信用したらいいんだ」との意見がある事をどのように考えるのか。

答 町長 被災者の立場になって今日まで来ている。我々も努力している。重箱の隅をつつく質問でなく我々を超える話をして

一般質問

問 くれよ。土地を買い上げられて再建する方と、現地で大変苦勞して再建した方など、同じ被災者間で、中粕川復興推進委員会や町長が重視してきたコミュニティーが

答 復興定住推進課長 具体的聞いていないが、委員会の中でそういった意見があれば一緒に考える。

問 壊れ始めている。町がこのような状況を作ったよいか。

答 復興定住推進課長 具体的聞いていないが、委員会の中でそういった意見があれば一緒に考える。



▲粕川地域全体の早急な越水対策を

避難所運営マニュアルの作成を

問 総合防災訓練で避難所の簡易間仕切り組み立てを拝見したが習熟度・作業スピード等差異が目立ったとの声があった。避難所の新型コロナウイルス対応運営マニュアルの作成とその周知徹底の計画は。

答 町長 職員向けものは作成済み、9月には、このマニュアルに基づき新型コロナウイルス感染防止対策を含む避難所開設訓練を実施している。町民向けの概要版は作成中である。





いし かわ かし かず 議員
石川 寿和

町管理河川の堆積土砂対策は

5か年で調査し事業をしていく(町長)

問 内水被害対策として、町が管理する普通河川でも対象となる緊急浚渫推進事業を活用して対応するということがあったが。

答 町長 堆積箇所著しい町管理河川については、本事業の対象期間である5か年で調査しながら継続的に事業を行っていく。

問 大松沢の農業法人(株)イグナルファーム大郷、(株)東北アグリヒトの被害は鶴田川と新堀川が関係していると思われたが、どう捉えているのか。

答 地域整備課長 両河川からの越水もあったが、上流の大郷村側からかなり水がきている。越水の一部と考えられるが、それらがすべて悪い方向に動いてしまっている災害と捉えている。

問 農業法人(株)イグナルファーム大郷、(株)東北アグリヒトの方々が安心して事業をしていける材料も必要と思うが。

答 地域整備課長 進出していたいた企業は安心してきるよう、町として河川の堆積土砂を撤去したり、県河川であれば早急な堆積土砂撤去を強く要望していくことが一番の策と捉えている。

問 太陽光発電施設の調整池機能は

答 町長 昨年台風19号時にける大松沢上村地区の各ソーラー施設の調整池機能は果たされていたのか。また、それを検証されたのかどうう。

答 町長 対象となる施設から被害が報告されていないので、機能は十分果たされていると考えている。機能検証は実施していない。

問 心のケアハウス「とらいあんぐる」の利用状況は。

答 町長 10月末現在で



▲解体が始まった大型ハウス(東北アグリヒト)

問 特命参事 当初計画された堤防改修計画の堤防よりも道路の路盤分だけ高くなる。

問 復興住宅建設予定地の高上げ費用や防災緩衝緑地事業に係る「用地取得費」等は国の補助事業の対象になるのかどうう。

答 町長 補助対象については、現在関係機関と協議中である。

問 本町農業の中心的役割を担っている農業法人の後継者不足は深刻だ。対策の一環として、一定期間(3〜5年)安心して就農できる環境づくりや給与支援を行う考えはないのか。

答 町長 町の農業振興補助金で、農業法人の新規雇用安定化事業、安定促進事業のメニューを準備している。今後も関係機関と連携しながら新規就農対策に努めていく。

問 教育機会確保法が施行されたが、不登校児童・生徒への対応策に変化はあるのか。

答 町長 国と地方公共団体の役割を明確にしたもので、現在の対応策に変化はない。

問 不登校児童・生徒がみんなと同じような教育を受ける権利を保障するものだと思うが。

答 町長 全くその通りと思う。具体的な対応を個々の子ども事情や心情を考慮し、行っていくことが強く求められている法律と捉えている。



ちば ゆう じ 議員
千葉 勇治

堤防の60cm高上げは間違いなのか

堤防兼用道は舗装分が高上げされる

問 教育環境の向上を

問 新型コロナ対策の観点から三密を避ける教育環境の整備を急げ。

答 町長 大郷町単独で取り組む計画はない。

問 国などが少人数学級をやるうとしているので、急がせるよう声を出すべきだが。

答 教育長 法律で規定されており法改正が必要であるが、いろいろな機会を捉えて要望を伝えていく。

問 送迎実現は住みよいまちづくりに関係する。見解を伺う。

答 教育長 町民の声に向き合いケースバイケースで適切に判断・対応していく。

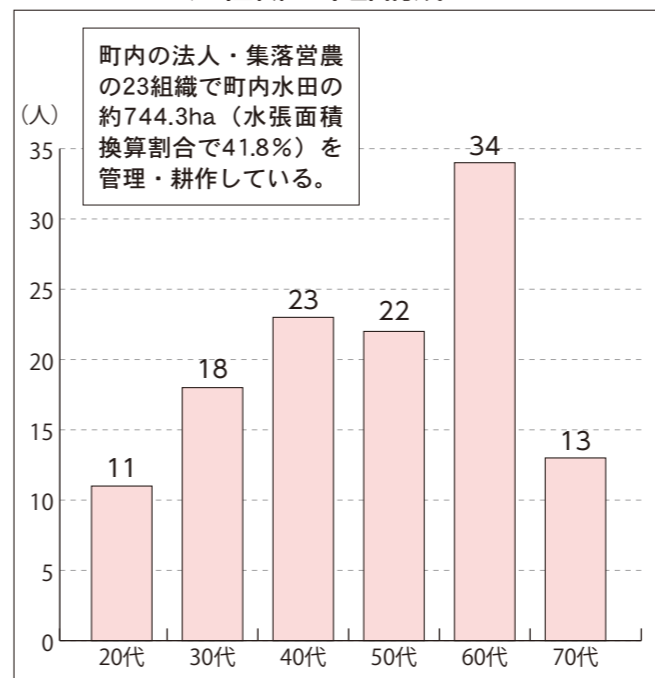
問 定住化促進の為に検討すべきでは。

問 越水対策は間違いなのか。現堤防よりも60cm上がるということでは地域の方もほっとしているが間違いはないのか。

答 復興定住推進課長 堤防兼用道は、高上げ目的の道路ではない。あくまで避難路として堤防の上に道路を構築するのが目的。結果として、堤防の上に道路が乗っかる分高上げされるといふ内容である。

問 河北新報の記事によれば、堤防強化により高上げ農道(空堀)は取りやめる方針との事だが、間違いなく60cm堤防高上げになるのか。

生産組織の年齢構成(人数)



▲進む町内生産組織の高齢化

問 後継者対策は

問 二転三転する町の復興計画について、最終計画はいつまでに固める方針か。

答 町長 全体計画の内容について国土交通省等関係機関と協議中で、基本計画は年内に目標を決定していきたい。

問 後継者対策は

問 本町農業の中心的役割を担っている農業法人の後継者不足は深刻だ。対策の一環として、一定期間(3〜5年)安心して就農できる環境づくりや給与支援を行う考えはないのか。

答 町長 町の農業振興補助金で、農業法人の新規雇用安定化事業、安定促進事業のメニューを準備している。今後も関係機関と連携しながら新規就農対策に努めていく。

一般質問

一般質問

議員定数14人から10人に削減する条例改正(案)

第6回臨時会が開催され、議会議員の定数条例の一部改正は特別委員会に付託し継続審議となり、工事請負契約の締結2件、一般会計補正予算、宅地分譲事業特別会計補正予算については審議の結果、原案どおり可決しました。

(審議の結果)
「議会議員の定数に関する特別委員会」を設置しこれに付託し閉会中の継続審査とすることになり、第4回定例会で委員長報告することとなった。

(意見要旨)
この度の請求については地方自治法上必要とされる有権者数の50分の1を大きく上回る661人の連署をもつて請求されたもので、この請求の持つ意義の重さを真摯に受け止めている。先の選挙では無投票当選となり、議員のなり手不足問題が、浮き彫りとなった。議会の責任のもとで適切に判断されることを切望する。

**【議案第67号】
議員の定数条例の一部改正**
請求代表者只野茂博氏より議員定数を10名とする住民直接請求が提出されたことを受け、議会に4名削減する条例改正案が町長の意見を付して提出された。



▲物産館 屋根外壁塗装等修繕工事

工事請負契約の締結について

議案名	工事名 (工期)	契約業者名 (金額)
議案第68号	物産館・開発センター 屋根外壁塗装等修繕工事 (令和3年3月19日まで)	株式会社堀越 3571万7000円
議案第69号	大郷町文化会館 設備(空調・照明)改修工事 (令和3年3月19日まで)	エルゴテック株式会社 北日本支店 1億1165万円

反対 千葉勇治議員
高いと騒いでいる高崎団地の単価を元に概算を出すというのは、議会を馬鹿にしていると言わざるを得ないので反対する。

討論

**【議案第71号】
令和2年度宅地分譲事業特別会計補正予算**
中村原地区被災者向け宅地分譲等測量設計業務997万2000円を増額し補正後の予算額をそれぞれ2253万6000円とする。
問 町の負担を具体的に示して予算を組むべきでは。
答 復興定住推進課長 造成費の見込みは、高崎団地の工事費を参考に算出している。

**【議案第70号】
令和2年度一般会計補正予算**
歳入歳出の総額にそれぞれ1444万1000円を追加し歳入歳出予算の総額をそれぞれ65億1014万1000円とする。
主な内容は、災害公営住宅造成設計業務913万円など。

道の駅にコンシェルジュの配置を

カウンター業務専任職員募集中(町長)



よし だ やす ひろ 議員
吉田 耕大

もって町のPRを

問 大郷町が行っている子育て支援や定住促進の補助事業や観光、祭り等を教えていただけるコンシェルジュを配置する考えは。
答 町長 現在、おおさと地域振興公社でカウンター業務専任職員を求人している。来町していただいた方に丁寧な案内、情報提供ができるよう連携していく。

問 求人内容は。
答 農政商工課長 3名体制で今人員を募集している。

自然災害 防災対策の充実を

問 自然災害全てを網羅した、安全対策マニュアルの作成の考えは。

一般質問

問 町長 大郷町地域防災計画の改定を予定している。その中で、各種災害の安全対策マニュアルの作成等も検討している。
問 防災ハザードマップの作成を早急に。
答 町長 紙ベースの防災ハザードマップの作成を発注している。今年度中に町内全世帯に配布する計画。

問 いかなる災害にも対応できるように総合防災訓練の回数を増やせないのか。
答 町長 各行政区においても自主防災組織による防災訓練を実施している。また、町消防団と共催して、今後も消防演習や水防演習なども実施していくことから、訓練の回数を増やすことは特に考えていない。

被災者への補助支援を

問 現地再建の方へ、土盛りや内水対策の補助は。
答 町長 個人が行う嵩上げや擁壁設置に対して、補助制度を設ける方向で進めている。現在、補助要綱の内容について検討を重ねてできるだけ被災者のために

なる内容で実施していきたいと考えている。
問 仮設住宅に住んでいる方の移転までの期間は保証されるのか。
答 町長 災害公営住宅や中粕川・中村原地区に整備する分譲住宅の完成時期などによって、2年以内に退去することが可能な世帯やその他の個別案件も含めて、現在特定延長を認めていただくよう、国や県と協議している段階である。



▲大郷町の更なる観光発展にコンシェルジュを

問 被災者への心のケアは。
答 町長 定期的に被災者への訪問を行っている。その中で心配事や不安などを抱えている方には、関係機関と連携し、個々に応じた心のケアを支援している。

スピード感を持って復旧・復興を 災害対策調査特別委員会

10月24日 第20回 住民懇談会 (中粕川分館・B&G海洋センター)

被災された住民の方との懇談会を行い、「被災して1年経つが、何回も計画変更があり、町と議会が協力して早く復興を進めてほしい」などのご意見をいただいた。



▲被災された住民の方との懇談会

11月5日 第21回 住民懇談会のまとめ

懇談会のご意見を集約し、執行部に報告した。

12月16日 第22回 中粕川地区復興まちづくり事業について

基本計画(案)等について内容や期限などの具体的な説明を受け、各委員から、より実効性のあるものとするための提案が出された。

議会改革調査特別委員会

小委員会

10月6日 議員定数及び議会改革についての研修報告

11月18日 今後の進め方について

11月24日 第8回

- ・今後の議会改革について
- ・議員定数、報酬について
- ・全委員での提案発言

議会の主な動き (10/1~12/31)

月日	用務	月日	用務
10/5	黒川地域行政事務組合定例会	11/10	宮城黒川地方町村議会議長会委員長研修[大和町・利府町・松島町]
10/6	議員全員協議会・議会運営委員会	11/12	議員全員協議会
	議会改革調査特別委員会小委員会		第6回議会議員の定数に関する特別委員会
10/8	広報広聴常任委員会	11/16	議員全員協議会
	宮城黒川地方町村議会臨時総会		宮城県町村議会議長会議長会議
10/9	第6回臨時会・災害対策調査特別委員会小委員会	11/17	宮城黒川地方町村議会議長会表彰式・議員研修会[仙台市]
	第1・2回議会議員の定数に関する特別委員会	11/18	議会運営委員会・議会改革調査特別委員会小委員会
10/14	第3回議会議員の定数に関する特別委員会	11/24	議員全員協議会・議会運営委員会
	第19回災害対策調査特別委員会		第8回議会改革調査特別委員会
10/16	広報広聴常任委員会	11/26	第8回臨時会
10/21	総務産業常任委員会	11/27	黒川地域行政事務組合臨時会
	第4回議会議員の定数に関する特別委員会	12/1~4	第4回定例会
10/22	教育民生常任委員会	12/1	広報広聴常任委員会
10/24	第20回災害対策調査特別委員会[住民懇談会]	12/9	第4回おおさと地域振興公社に関する調査特別委員会
10/28	大和町議会行政視察来町	12/11	新成人との座談会
11/4	宮城県町村議会議長会広報研究会[仙台市]	12/16	第22回災害対策調査特別委員会
11/5	議員全員協議会・第7回臨時会	12/23	広報広聴常任委員会
	第21回災害対策調査特別委員会	12/24	議員全員協議会・黒川地域行政事務組合定例会
	第5回議会議員の定数に関する特別委員会	12/25	第9回臨時会

第7回 臨時会

工事請負契約の締結について

11月5日(木)

議案名	工事名	業者名	契約金額	工期
第72号	大郷町総合運動場内排水路災害復旧工事	寺嶋建設工業株式会社	5225万円	3月19日まで

第8回 臨時会

人事院勧告に伴う、給与等の関係条例の一部改正について審議し、原案のとおり可決しました。

11月26日(木)

- 議案第73号 議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正(期末手当0.05月分引き下げ)
- 議案第74号 特別職の職員で常勤の者の給与及び旅費に関する条例の一部改正(〃)
- 議案第75号 職員の給与に関する条例の一部改正(〃)
- 議案第76号 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

第9回 臨時会

大郷小・中学校に電子黒板を整備

12月25日(金)

議案名	取得財産	取得の相手方	金額	納入期限
第93号	電子黒板18台 (小学校12台・中学校6台)	コセキ株式会社	2714万円	3月22日まで

議案第94号 一般会計補正予算は、吉田川堤防改修事業の関連予算など5億2207万8千円を計上、予算総額69億9144万8千円となった。

主 な 歳 入		主 な 歳 出	
旧粕川小学校用地売却収入 及び 校舎・体育館等の損失補償金	5億2093万円	校舎解体撤去工事等	2億1185万円
		公共整備基金積立金 (復興事業のため活用)	3億908万円

議案採決結果一覧表

分類	議案名 (略称)	採決結果	議員名													
			吉田耕大	佐藤 牧	赤間茂幸	大友三男	佐藤千加雄	田中みつ子	熱海文義	石川壽和	和賀直義	高橋重信	石垣正博	千葉勇治	若生 寛	石川良彦
第6回臨時会	第68号 工事請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	第69号 工事請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	補正予算 一般会計(第6号) 65億1014万円(1444万円↑) 特別会計 宅地分譲事業(第2号) 2254万円(997万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	-
第7回臨時会	第72号 工事請負契約の締結	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第8回臨時会	第73号 第76号 条例の一部改正 議案名は上記をご覧ください	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
第9回臨時会	第93号 財産の取得について	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	補正予算 一般会計(第8号) 69億9145万円(5億2208万円↑)	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

(↑)は増額、(↓)は減額 可:可決 否:否決 ○:賛成 ●:反対 退:退席 欠:欠席
※可否同数でない限り、議長(石川良彦)は採決に加わらない。

臨時会

委員会

第77回 追跡レポート

無形文化財の伝承を

以前、中学校で教育の一環として、田植え踊りをやっていた人がまだ町に残っているの、ぜひ声かけをし継承してもらいたい。
(令和2年第3回定例会／決算審査意見書より)

社会教育課長

調査をして声をかけられる部分は、声をかけて調整を図っていきたい。

その後の対応と今後の計画

現在、過去の経緯を調査中です。昭和60年頃から平成2年頃まで、当時の明星中学校2年生の女子生徒が運動会で披露するため、練習を行っていたようです。今後は、この期間に在学し、現在も町内に居住している方などを調査し、羽生田植踊保存会とも連携して相談を行いたいと考えています。

社会教育課長



▲秋まつりでの演舞

公共交通体制の見直しを

スクールバスも含め、公共交通体制の見直しの時期では。
(平成30年度第2回定例会／一般質問より)
他に予算・決算審査意見書より

企画財政課長

町民会議でも検討した。費用対効果も含め見直しを検討する。

その後の対応と今後の計画

現在の住民バスで最も大きな比重を占める利用者が町外に通学する学生である一方、日常の通院や買い物に利用される町民の方々も一定数おられる現状を踏まえて、現行の運行体制を維持してきたところです。

また、町民会議等での意見を参考に、高齢者を対象として、自宅から目的地まで送迎する「ふれあい号」の本格運行を令和2年度から開始しました。

スクールバスの現契約が令和3年度で満了することを含め、公共交通体制の見直しについて検討してまいります。

まちづくり政策課長



▲利便性の充実を

教育民生 常任委員会

10/22



▲避難所開設・運営訓練（新型コロナ対応）

【調査の概要】

役場において、担当課長から感染症対策の取り組みについての説明を受け調査を行った。

【意見】

- 高齢者のインフルエンザ予防接種率が50%に満たない。接種率向上のため、さらなる周知徹底を図られたい。
- 新型コロナウイルス感染症は、9月頃から県内でも感染が急速に広まっている。3密にならないようにさらなる注意喚起の徹底を図り、新生活様式が町民の日々の暮らしに定着するよう対策を講じられたい。
- PCR検査を希望される方が、速やかに受診できる体制づくりの一環として医療機関の充実や受診料の支援を国・県に強く要請されたい。
- 新型コロナウイルス禍中、日々更新される感染症予防対策方法に関して、最新の情報を発信し、町民に対する予防徹底の呼びかけに努められたい。
- 新型コロナウイルス禍中、児童・生徒の学校生活での不安を払拭するためにも、少人数学級編成に向け、また、教諭の確保や施設整備に対する支援・助成を国に強く求められたい。

次回は

「家庭ごみの減量化について・認定こども園の現状について」を調査します。

総務産業 常任委員会

10/21



▲早期に修繕されたい ふれあいセンター21

【調査の概要】

第2次大郷町公共施設等個別整備計画について調査を行った。
ふれあいセンター21、町民体育館、旧山中教員住宅の3施設を視察した。役場において、33施設の整備方針の説明を受け調査を行った。

【意見】

- ふれあいセンター21は屋根のさびがひどく、早急に塗装をしなければならない。また、天井などに雨漏り跡などがあり、同時に修繕されたい。
- 町民体育館は解体予定との説明であるが、これまで耐震補強やトイレ改修なども行っており、再度長寿命化も検討されたい。また、解体する際は、利用団体等に代替施設を明示し、理解を得られたい。
- 役場庁舎の移転建設は10年後を考えているとの説明であった。また、建設費用は令和元年度から基金を積み立て、それを充当して賄うとのことだが、事業に財源不足を生じないように進めるべきである。
- 個別整備計画では、半分以上が改築か長寿命化の判断になっているが、施設の統廃合も図るべきで、長寿命化等の費用が特定年度に偏ることのないよう、計画的に進められたい。

次回は

「農業振興施策について」を調査します。

公共施設等整備計画について

委員会

住民の 声



いわみ えつこ
岩見 悦子さん
(東成田)

孫の時代に
もっと豊かな町に

毎日寒さが厳しい日が続いております。

町議会の皆様方には、日頃町政に対して懸命に活動し、近隣市町村から良い評価が聴かれ、ご尽力なされていることに、町民の一人として感謝申し上げます。

私も何度か議会傍聴させていただいております。信念と誠意による熱い討議が繰り広げられております。町内の皆様、一度議会を傍聴してみませんか。

昨年の12月定例会での議員削減案の審議においては否決となり、民意が反映されなかったことが残念です。温かなふるさとづくりの意味からも、一層議員さんと町民とが理解を深めていくことを信じております。

大郷町は緑と田園が多く、環境も良いので安全で安心な企業などをもっと多く誘致して、町の経済にもつなげて更なる活性化を図り、今まで以上に孫の時代に豊かな町になってほしいと望んでおります。

皆様のご活躍に期待と感謝をこめて声援を送ります。

視察を受けいれました

10/28

大和町議会 議会活性化調査特別委員会 議会ICT検討部会

視察
内容

議会インターネット配信について



次回定例会

予定

3月3日(水)から
午前10時～
3月18日(木)まで

令和2年3月定例会より、ライブ中継と録画を動画サイト「YouTube(YouTube)」にて、配信しています。右記のQRコードよりご覧になれます。



編集後記

町民の皆様、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、台風19号の被害からの復旧が進む一方で、新型コロナウイルス感染症の収束が見えず、何かと不安を感じる一年だったことと思います。気疲れが溜まらないようご自愛ください。

本年は、復興を迅速に進めるとともに、新型コロナウイルス感染症の流行下であっても皆様に安全安心な生活を送っていただけるよう、議員一同一丸となって邁進して参ります。

本年もどうぞよろしく
お願い申し上げます。

吉田 耕大

広報広聴常任委員会

編集委員

- | | |
|-------|-------|
| 委員 長 | 若生 寛 |
| 副委員 長 | 佐藤 牧 |
| 委員 員 | 吉田 耕大 |
| 委員 員 | 赤間 茂幸 |
| 委員 員 | 熱海 文義 |
| 委員 員 | 石川 壽和 |